

令和2年度 環境で地方を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

成果報告会 発表資料

活動団体名：国頭村役場

活動地域：国頭村

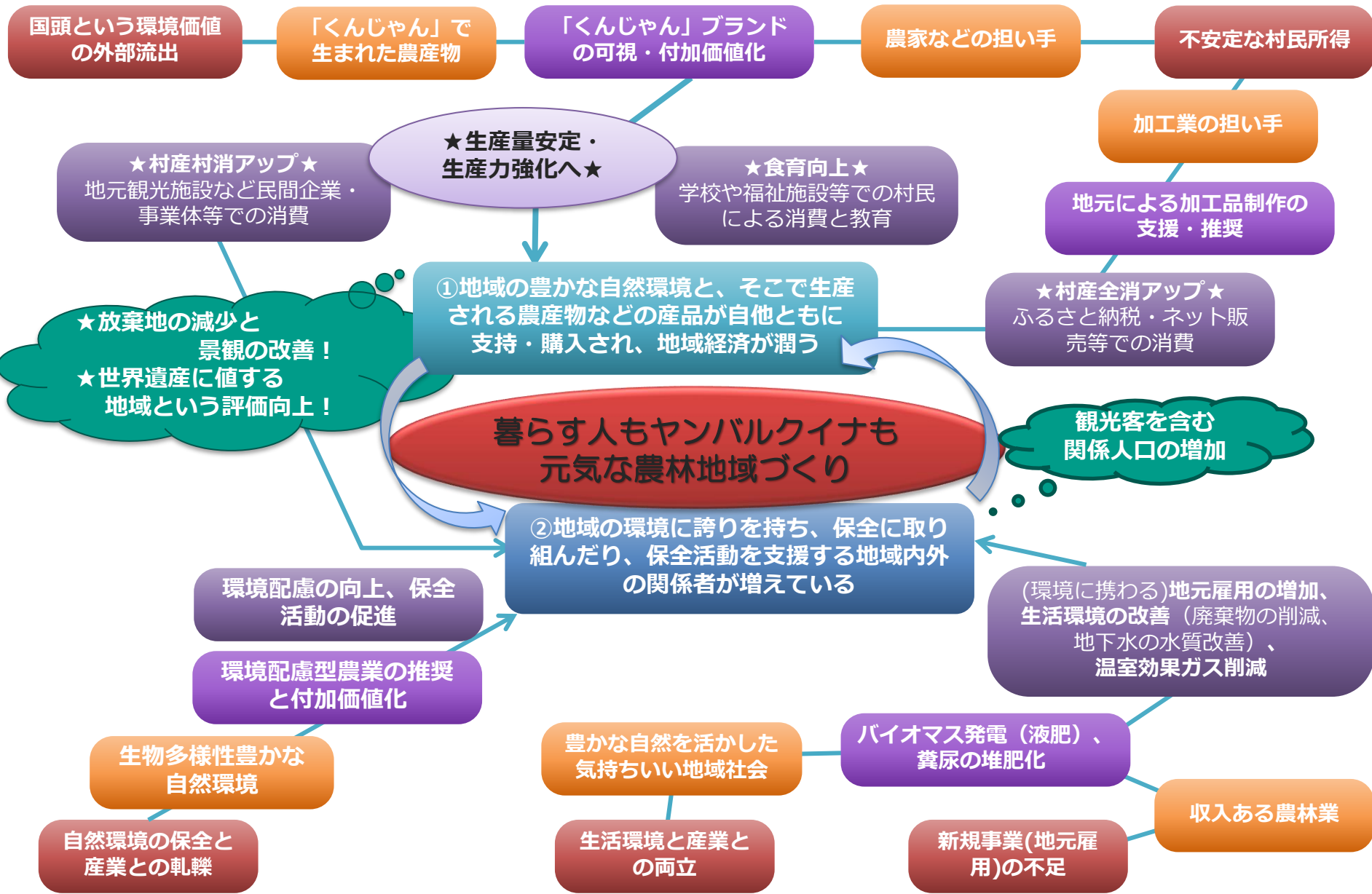
活動におけるテーマ・キャッチコピー

暮らす人もヤンバルクイナも元気な

農林地域づくり

～豊かな自然を活かした地域産物の付加価値化と地産地消の推進～

地域循環共生圏を実現することで目指す地域の姿



地域のありたい未来の実現のために 今年度取り組んだこと

1. 地産地消の促進（村産村消の需要拡大のための取り組み）

- ①地産地消のぼりの活用により村産物取り扱い販売店や飲食店の掲示
- ②村産物旬カレンダーの活用による村産物の利用促進
- ③国頭村産ロゴシールの活用による農産物の認知度向上
- ④地産地消促進基本計画の策定（現在策定中）

2. 畜産糞尿の堆肥化・バイオガス事業による環境保全の推進

- ①畜産糞尿を活用した堆肥工場及びバイオガスプラントの視察



地域のありたい未来の実現のための「事業のタネ」

1	事業名	暮らす人もヤンバルクイナも元気な農林地域づくり		
	概要	国頭村において、村内に量販店がないことから、村産物の購入機会が少ない状況である。また、養豚業が盛んで、豚の糞尿処理に農家の負担が大きいことが課題になっている。村産物の消費の拡大及び地域環境に誇りが持てる農業にするため、旬カレンダーやのぼりなどによる啓発し、地産地消を推進します。また、畜産の糞尿の課題に取り組むことで、環境問題への関心を高めていきます。 この事業を実施することで、自他ともに認める農作物、産地として、安定した農業の実現を図ります。また、環境に配慮した農業など保全活動に取り組むことで、地域内外の環境配慮及び保全活動を支援する人々を取り込み、村内の保全活動に繋げていきます。		
	課題・ボトルネック	村産農林水産物の村内消費が少ない 畜産糞尿処理の農家の負担が大きい	力を借りたい人物・企業像	農産物直売所・農業従事者 漁協組合、ホテル、飲食店 豚の糞尿の堆肥化及びバイオガス事業における有識者 村内養豚事業者

今年度の環境整備の取組による地域の変化や気づき

話を聞きに行く！

- 地産地消を進める上で、生産者の意見を入れるため、協議会の作業部会への参加やヒアリングを行った。
- 生産者は生産活動で手一杯であり、自らが村内流通（少量のため）の手間をかけることができない状況にある。

生産者の負担にならないマッチングを行う必要がある。

地域のコンセプトを描く！

- 村内の消費を促進するためには、村産物が村内で購入できる状況にする必要があるが、村内消費量が少ないことから、流通事業者がなく、一定量の安定した農産物の購入が難しい悪循環な状況にあります。
- 村内の消費量を増やすことで、村内での供給量と流通量を増やすことで、農家が村内に出荷する好循環な状況にする必要があります。

事業のストーリーを語る！

- 地産地消を促進を図るべく、飲食店、販売店、生産者などに、のぼりや旬カレンダー、村産ロゴシールを提供する際、多くの方に地産地消への理解を高めることができたと同時に、賛同を得ることができました。

地域の目標を立てる！

- 地産地消促進基本計画の作成に取り掛かった事で、現状や課題、施策方針を整理することができ、持続的な活動に繋げることができた。

2ヶ年の取組におけるボトルネックや新たに見えてきた課題

- 村産村消を推進するにあたり、村内で村産物の流通が大規模生産農家にとって、村内での出荷は、少量にもかかわらず、手間がかかることと、低価格での取引になることから、村外に出荷を優先する状況にある。
- 村内需給拡大及び農家の所得向上に繋げるためには、現在村民にとって村産物の購入選択が「安い」からになってしまっており、農家の所得向上に繋がっていない。
農家も少しでも高く販売できる村外への出荷を優先し、その余剰を村内での販売している状況もあることから、「安い」からではなく「価値がある」生産物を村内に供給し、地産地消の安心安全を啓発し、村民の理解を得る必要がある。

今後の展望

- 地産地消協議会や関係者で目指す姿「暮らす人もヤンバルクイナも元気な農林地域づくりの実現に向け、意見交換を継続して実施する
- 学校給食やホテル、飲食店で村産物利用の増大を図るため、生産者と利用者のマッチングや村内での一定量の購入が容易になるよう話し合いを継続して実施する
- 消費者から選択される農産物になるよう、世界自然遺産とセットになった農作物等の付加価値化を図るためにも、環境に配慮した農業の実施について検討する
- 村民や販売店、飲食店へ働きかけた地産地消の取組を継続して啓発することで、村産物の利用拡大を図る
- 豚の糞尿処理の課題を行政のみでなく、民間事業者と一緒に認識を合わせ、検討する